

解答解説

定期テスト

くもんの 2時間で ニャンとかできる 中学歴史

中1・中2近世

※〈 〉は別解です。

これだけ
1

重要事項 ①

イスラム教との接触が
ヨーロッパにルネサンスを生んだ

- 1 ① カトリック
 - ② 正
 - ③ 十字軍
 - ④ イスラム
 - ⑤ ルネサンス
-
- 2 ① イスラム
 - ② ローマ教皇
〈ローマ法王〉
 - ③ 火薬
 - ④ イタリア
-
- 3 ① ローマ教皇
〈ローマ法王〉
 - ② 十字軍
 - ③ ルネサンス 〈文芸復興〉
 - ④ カトリック
-
- 4 (ウ → ア → イ)

解説 せうニャンだ

- 3 ①②十字軍にはイスラム教徒も強く抵抗し、何度もの遠征にもかかわらず、聖地を占領し続けることはできなかった。
- ③ルネサンスは絵画や彫刻のほか、天文学や地理学の発達にも影響をあたえ、アジアやアメリカへの航海に役立った。

キリスト教布教が後押しした、大航海時代の幕開け

- ① ① 大航海
 - ② カトリック
 - ③ プロテスタント
 - ④ マゼラン
 - ⑤ スペイン
- ② ① 西インド
 - ② 宗教改革
 - ③ イエズス
 - ④ ポルトガル
 - ⑤ 植民地
- ③ ① ローマ教皇
 - ② 宗教改革
 - ③ 大航海
 - ④ プロテスタント
 - ⑤ イエズス

解説

- ③ ① ローマ教皇は、罪のつぐないができて天国へ行けると信じられた免罪符を販売した。
- ③ ヨーロッパの国々は、アジアの特産物の貿易を行っていたイスラム商人に対抗して、香辛料などを直接手に入れようとした。
- ④ プロテスタントは「抗議する者」の意味。

ヨーロッパ人がもたらしたものは、鉄砲とキリスト教

- ① ① 鉄砲
 - ② キリスト教
 - ③ キリスト教徒 (クリシタン)
 - ④ 南蛮 (中継)
- ② ① 種子島
 - ② フランシスコ・ザビエル
 - ③ 南蛮人
 - ④ キリシタン
- ③ ① 南蛮 (中継)
 - ② キリスト教
 - ③ 鉄砲
 - ④ キリシタン

解説

- ③ ① 南方から来たポルトガル人・スペイン人は、当時、南蛮人とよばれていた。
- ③ 鉄砲の伝来は、騎馬や弓、やりによる戦術を大きく変え、天下統一を加速させた。
- ④ キリシタンとよばれた信者の数は、1603年当時およそ30万人といわれている。

商工業を発展させ、武力で統一をはかった信長

- ① ① 桶狭間
 - ② 室町
 - ③ 城下町
 - ④ キリスト
 - ⑤ 本能寺
- ② ① 今川
 - ② 長篠
 - ③ 楽市・楽座
 - ④ 仏教
- ③ ① 仏教
 - ② 桶狭間の戦い
 - ③ 楽市・楽座
 - ④ 室町
- ④ (イ → ア → エ → ウ)

解説

- ③ ① 織田信長は、ほかにも各地の一向一揆をおさえ、大阪の石山本願寺を降伏させた。また、仏教勢力をおさえるため、キリスト教を保護した。
- ② 桶狭間の戦いで勢力を広げた信長は、1575年の長篠の戦いでは、鉄砲隊を使った集団戦法で甲斐の武田氏をやぶった。

大阪を本拠地に全国統一を成し遂げた秀吉

- ① ① 安土桃山
 - ② 石高
 - ③ キリスト
 - ④ 兵農分離
 - ⑤ 朝鮮
- ② ① 大阪城
 - ② 太閤検地
 - ③ 刀狩
 - ④ 武士
 - ⑤ 明
- ③ ① 刀狩
 - ② 朝鮮
 - ③ 太閤検地
 - ④ キリスト
- ④ (ウ → エ → ア → イ)

解説

- ③ ② 豊臣秀吉の朝鮮侵略の失敗は、豊臣政権の没落を早めることになった。
- ③ 刀狩と太閤検地によって、一揆などの百姓の抵抗を防ぎ、兵農分離を進めた。



重要事項 ⑥

大名・商人の権力・富が文化を生み出した

- 1 ① 桃山文化
 - ② 天守 (天守閣)
 - ③ 茶の湯
 - ④ 三味線
 - ⑤ 南蛮文化
- 2 ① 戦国
 - ② 城
 - ③ 浄瑠璃
 - ④ ヨーロッパ
 - ⑤ 活版印刷
- 3 ① 三味線
 - ② 浄瑠璃
 - ③ 活版印刷術
 - ④ 桃山
 - ⑤ 天守 (天守閣)

解説

- 3 活版印刷術がもたらされたところは、キリスト教の書物や、日本語の辞書、『平家物語』などの古典がローマ字で印刷された。
- 4 戦国時代末期は商業が活発になり、京都、堺、博多を中心に豪商が台頭した。



重要事項 ⑦

江戸幕府の支配のしくみをおさえよう

- 1 ① 関ヶ原
 - ② 江戸
 - ③ 武家諸法度
 - ④ 参勤交代
 - ⑤ 武士
- 2 ① 徳川家康
 - ② 江戸
 - ③ 幕藩
 - ④ 徳川家光
 - ⑤ 百姓
- 3 ① 武家諸法度
 - ② 関ヶ原の戦い
 - ③ 参勤交代
 - ④ 征夷大將軍

解説

- 3 江戸幕府は、大名の反抗を警戒して武家諸法度を定め、大名の築城や結婚などに規制を設けて統制した。
- 4 徳川家康は江戸幕府を開くと、まもなく將軍職を子の秀忠にゆずり、徳川氏が代々將軍になることを示した。



重要事項 ⑧

朱印船貿易から鎖国までの幕府の変化

- 1 ① 朱印船
 - ② 日本町
 - ③ 出島
 - ④ 島原・天草
 - ⑤ 鎖国
- 2 ① 朱印状
 - ② 朝鮮通信使
 - ③ 禁教令
 - ④ キリスト教徒 (クリシタン)
 - ⑤ 中国
- 3 ① 島原・天草一揆 (島原の乱)
 - ② 出島
 - ③ キリスト教
 - ④ 鎖国

解説

- 3 ① 約3万7千人の人々が起こした一揆。およそ4か月の間、幕府や藩の大軍と戦った。
- ④ 鎖国とは、日本人の海外への行き来が禁止され、外国との貿易が制限された状態のこと。



重要事項 ⑨

江戸時代の農業・商業の発達と交通路の整備

- 1 ① 寛永通宝
 - ② 五街道
 - ③ 菱垣廻船
 - ④ 三都
 - ⑤ 蔵屋敷
- 2 ① 新田
 - ② 関所
 - ③ 西廻り
 - ④ 天下の台所
 - ⑤ 株仲間
- 3 ① 五街道
 - ② 新田
 - ③ 天下の台所
 - ④ 株仲間

解説

- 3 ① 街道には宿場が置かれ、参勤交代の大名や商人のほか、手紙や小荷物を運ぶ飛脚がゆきかった。
- ② 田畑の面積は、豊臣秀吉のころから100年ほどの間に、およそ2倍に増えた。
- ④ 幕府に営業税を納めるかわりに、営業の独占を許され、大きな利益をあげた。

10 重要事項 ⑩

綱吉の時代の文化をおさえよう

- 1 ① 上方
- ② 朱子
- ③ 人形浄瑠璃
- ④ 俳諧〈俳句〉
- ⑤ 大和絵

- 2 ① 元禄文化
- ② 徳川綱吉
- ③ 歌舞伎
- ④ 浮世絵
- ⑤ 年中行事

- 3 ① 俳諧〈俳句〉
- ② 朱子学
- ③ 人形浄瑠璃
- ④ 歌舞伎
- ⑤ 元禄文化

解説 せうニヤンだ

- ① 松尾芭蕉は、東北地方などへの旅をもとに『奥の細道』を書き、俳諧(俳句)を和歌と対等の芸術に高めた。
- ③ 現代まで続く文楽は、人形浄瑠璃の一つである。

11 重要事項 ⑪

享保の改革と農村や工業の変化

- 1 ① 享保の改革
- ② 公事方御定書
- ③ 目安
- ④ 小作人
- ⑤ 問屋制家内

- 2 ① 上米の制〈上米〉
- ② 地主
- ③ 百姓一揆
- ④ 工場制手

- 3 ① 問屋制家内工業
- ② 百姓一揆
- ③ 公事方御定書
- ④ 享保の改革
- ⑤ 地主

解説 せうニヤンだ

- ② 生活が悪くなった百姓たちは、不正をはたらく役人の解任や年貢の引き下げなどを、百姓一揆を起こして訴えた。
- ③ 公事方御定書は、裁判の件数が増えたことからそれまでの法律を整理し、裁判や刑の基準を定めたものである。

12 重要事項 ⑫

わいろが横行した田沼の政治、きびしい統制を行った寛政の改革

- 1 ① 株仲間
- ② 打ちこわし
- ③ 松平定信
- ④ 藩札

- 2 ① 田沼意次
- ② 天明
- ③ 寛政の改革
- ④ 朱子学

- 3 ① 寛政の改革
- ② 田沼意次
- ③ 株仲間
- ④ 打ちこわし

- 4 (イ → ウ → ア)

解説 せうニヤンだ

- ① 寛政の改革のきびしさには批判もあったが、松平定信が老中を辞任したあとも、19世紀初めまで幕府の基本政策となり、ききんへの備えは幕末まで効力があつた。
- ④ 百姓一揆や打ちこわしが多発する動きや、貨幣経済の発達で社会の基本である身分制度が動揺すると、幕府はそれを引きしめる法令を出した。

13 重要事項 ⑬

学問・教育の広がりと化政文化

- 1 ① 国学
- ② 蘭学
- ③ 寺子屋
- ④ 錦絵
- ⑤ 川柳

- 2 ① 化政文化
- ② オランダ
- ③ 藩校
- ④ 版画
- ⑤ 狂歌

- 3 ① 寺子屋
- ② 藩校
- ③ 錦絵
- ④ 国学
- ⑤ 蘭学
- ⑥ 化政文化

解説 せうニヤンだ

- ② 藩校での教育がさかんになると、地方文化が活発になった。
- ④ 国学は、天皇を尊ぶ思想と結びつき、幕末の尊王攘夷運動に影響をあたえた。

14 重要事項 ⑩

外国船出現と天保の改革の失敗

- ① ① 異国船打払令
 - ② ききん
 - ③ 天保の改革
 - ④ 雄藩
 - ⑤ 薩摩
- ② ① 大塩〈大塩平八郎〉
 - ② アヘン
 - ③ 株仲間
 - ④ 肥前
 - ⑤ 長州
- ③ ① 大塩の乱〈大塩平八郎の乱〉
 - ② 異国船打払令
 - ③ 株仲間
 - ④ 天保の改革

- ④ (イ → ア → ウ)

解説

① ききんで苦しむ人々を救おうとしない役所や豪商にいきどおり、「救民」をかかげて門人とともに挙兵した。

15 重要人物 ①

アジア貿易と布教をめざした大航海時代

- ① ① コロンブス
 - ② ルター
 - ③ マゼラン
 - ④ バスコ・ダ・ガマ
- ② ① プロテスタント
 - ② スイス
 - ③ インド
 - ④ キリスト
- ③ ① フランシスコ・ザビエル
 - ② カルバン
 - ③ コロンブス
 - ④ マゼラン
 - ⑤ ルター
 - ⑥ バスコ・ダ・ガマ

解説

① 宣教師は次々に来日し、学校や病院を建てるなどして人々を救ったので、キリスト教は民衆の間にも広まった。
③ ポルトガルが東に向かったのに対して、スペインは大西洋を西に向かいインドへ行くという、コロンブスの計画を支援した。

16 重要人物 ②

信長が登場し、室町幕府は滅亡した

- ① ① 足利義昭
 - ② 今川義元
 - ③ 武田勝頼
 - ④ 織田信長
- ② ① 長篠
 - ② 室町
 - ③ 楽市・楽座
 - ④ 桶狭間
- ③ ① 今川義元
 - ② 織田信長
 - ③ 武田勝頼
 - ④ 足利義昭

解説

② 織田信長は、桶狭間の戦いのあと美濃(岐阜県)の斎藤氏を破る。その後、武力による天下統一の意思を示す「天下布武」の印を使い始めた。
③ 信長は武田勝頼との長篠の戦いのとき、武田軍の突進を防ぐ柵を設置し、大量の鉄砲を効果的に使って勝利した。

17 重要人物 ③

全国統一を成し遂げた秀吉と、戦国大名たち

- ① ① 浅井長政
 - ② 豊臣秀吉
 - ③ 上杉謙信
 - ④ 明智光秀
- ② ① 本能寺
 - ② 姉川
 - ③ 織田信長
 - ④ 太閤検地
- ③ ① 上杉謙信
 - ② 浅井長政
 - ③ 豊臣秀吉
 - ④ 明智光秀

解説

③ 豊臣秀吉は、信長の家臣だったころは木下藤吉郎、羽柴秀吉という名前だった。また、関白を退いた人を太閤とよび、秀吉は、全国統一を果したのちは、太閤の立場で実権をにぎった。

富と戦乱の中で栄えた桃山文化

- ① 千利休
- ② 出雲の阿国
- ③ 狩野永徳
- ④ 李参平

- ① 有田焼
- ② 茶の湯
- ③ かぶき踊り
- ④ 障壁画

- ① 出雲の阿国
- ② 狩野永徳
- ③ 李参平
- ④ 千利休

解説

① 戦国時代は、いつ戦乱にまきこまれるかわからない状況の中で、百姓や町人の間で今を楽しもうという風潮が強まった。阿国の踊りは、そのような風潮を受けて広く人気を集めた。

④ 千利休が大成した茶の湯は、その後、茶道といわれるようになり、日本人の精神性や美意識を代表する文化として、現代に受け継がれている。

家康の勝利と、江戸時代の幕開け

- ① 石田三成
- ② 徳川家康
- ③ 山田長政
- ④ 徳川家光

- ① 参勤交代
- ② 江戸幕府
- ③ 日本町
- ④ 関ヶ原の戦い

- ① 徳川家光
- ② 石田三成
- ③ 山田長政
- ④ 徳川家康

解説

① 江戸幕府のしくみは、3代将軍徳川家光のころに整い、将軍のもとで各種の奉行などが、職務を分担して政治を進めた。

④ 徳川家康は織田信長と同盟を結び勢力を拡大。豊臣秀吉と争ったが、のちに秀吉に従った。将軍を引退後も、大御所として実権をにぎった。

幕府による弾圧と天下泰平へ

- ① 天草四郎〈益田時貞〉
- ② 徳川綱吉
- ③ シャクシャイン

- ① 松前
- ② 島原・天草
- ③ 文治

- ① 徳川綱吉
- ② 天草四郎〈益田時貞〉
- ③ シャクシャイン

解説

① 徳川綱吉は寺院や神社の修復や造営に力を入れるなど、学問や文化を重んじる文治政治をめざした。

② 天草四郎は当時15歳であった。実際には、大将というよりも、一揆軍の象徴や心のよりのところであったとされる。

③ アイヌの人々は、大量の鮭とわずかな米を交換させられるなど、和人との不平等な取り引きを強いられていた。

元禄文化は上方町人が担い手となった

- ① 松尾芭蕉
- ② 近松門左衛門
- ③ 菱川師宣
- ④ 井原西鶴

- ① 浮世草子
- ② 浮世絵
- ③ 奥の細道
- ④ 人形浄瑠璃

- ① 近松門左衛門
- ② 井原西鶴
- ③ 菱川師宣
- ④ 松尾芭蕉

解説

① 近松門左衛門は、義理と人情の板ばさみの中で懸命に生きる男女をえがき、人々に感動をあたえた。

④ 『奥の細道』は、1689年3月に、松尾芭蕉が弟子を連れて江戸を出発し、東北や北陸をまわって大垣(岐阜県)に到着するまでの旅と、各地でよんだ句を記した紀行文学の傑作である。

22 重要人物 ⑧

美術・芸術・学問と花開いた元禄文化

- ① 尾形光琳
- ② 俵屋宗達
- ③ 坂田藤十郎
- ④ 徳川光圀

- ① 大日本史
- ② 和算
- ③ 江戸
- ④ 風神雷神図屏風

- ① 俵屋宗達
- ② 尾形光琳
- ③ 徳川光圀
- ④ 坂田藤十郎
- ⑤ 市川団十郎
- ⑥ 関孝和

解説

- ①② 政治の中心が江戸に移ったため、京都ではより文化に力を入れ、俵屋宗達や尾形光琳らが華麗な装飾画をえがいた。
- ③ 徳川光圀は学芸の振興にも熱心で、水戸藩内の規律強化にもつとめた。
- ⑥ 和算の発達は、商業の発達により取り引きが活発になったことも背景にあった。

23 重要人物 ⑨

財政難やききんに立ち向かう幕府の改革者たち

- ① 松平定信
- ② 徳川吉宗
- ③ 田沼意次
- ④ 間宮林蔵

- ① 株仲間
- ② 寛政
- ③ 樺太
- ④ 享保

- ① 間宮林蔵
- ② 徳川吉宗
- ③ 松平定信
- ④ 田沼意次

解説

- ① 間宮林蔵は、伊能忠敬に測量術を学んだ。樺太と大陸をへだてる海は、間宮海峡とよばれる。
- ② 8代將軍徳川吉宗は、元禄期以後の幕府財政悪化に対処するため、質素儉約と文武の奨励を基本とする改革に取り組んだ。
- ③ 松平定信は徳川吉宗の孫で白河藩主。ききんに苦しむ藩政を立て直した。
- ④ 田沼意次の父親は、徳川吉宗の家臣として出世。意次も9代・10代の將軍の側近として出世し、老中となった。

24 重要人物 ⑩

外国船出現と追いつめられる幕府

- ① 水野忠邦
- ② 大塩平八郎
- ③ 渡辺崋山
- ④ 高野長英

- ① 天保
- ② 蛮社の獄
- ③ 大塩〈大塩平八郎〉
- ④ モリソン号

- ① 高野長英
- ② 大塩平八郎
- ③ 水野忠邦
- ④ 渡辺崋山

解説

- ①④ 高野長英は長崎でシーボルトに蘭学・医学を学んだ。渡辺崋山は三河(愛知県)の田原藩の家老。「蛮社」は、2人が所属した蘭学者グループの名称。鎖国政策を批判したため処罰を受け、2人とも自殺した。
- ② 大塩平八郎は儒学の一派である陽明学の学者として知られ、高潔な役人として数々の不正事件を取りしまった。
- ③ 水野忠邦は、12代將軍の徳川家慶の信任を受け、改革に着手した。

25 重要人物 ⑪

江戸の庶民が担い手となった化政文化

- ① 十返舎一九
- ② 葛飾北斎
- ③ 喜多川歌麿
- ④ 東洲斎写楽

- ① 俳諧〈俳句〉
- ② 東海道中膝栗毛
- ③ 俳諧〈俳句〉
- ④ 風景画

- ① 葛飾北斎
- ② 喜多川歌麿
- ③ 与謝蕪村
- ④ 小林一茶
- ⑤ 十返舎一九
- ⑥ 東洲斎写楽

解説

- ① 葛飾北斎は『富嶽三十六景』で、大胆な構図のさまざまな富士山をえがいた。
- ③ 与謝蕪村は画家でもあり、その句には絵画的な美しさがある。
- ⑤ 『東海道中膝栗毛』は、主人公の弥次郎兵衛と喜多八が、江戸から東海道を西へ旅する中での珍道中をえがいている。

日本人の精神を明らかにする国学、西洋の学問文化を学ぶ蘭学

- 1 ① 杉田玄白
 ② 本居宣長
 ③ 平賀源内
 ④ 伊能忠敬

- 2 ① 日本地図
 ② 古事記伝
 ③ 発電機
 ④ 解体新書

- 3 ① 平賀源内
 ② 本居宣長
 ③ 伊能忠敬
 ④ 杉田玄白

解説

② 本居宣長は、古典を研究し、日本古来の「もののあわれ」こそが文学の本質であると主張した。
 ③ 伊能忠敬は、56歳のときから約17年かけて、北は蝦夷地から南は九州の屋久島までを自分の足で歩き、測量して日本地図を作成した。
 ④ 杉田玄白・前野良沢らは、江戸で人体の解剖のようすを見学。解剖は、えたの身分として差別された人々が、優れた技術や知識を生かして行った。

テスト 1

表や図を使った問題
 大事なできごとや用語は、表や図に整理してまとめよう

- 1 ① 老中
 ② 大目付
 ③ 勘定奉行
 ④ 京都所司代

- 2 ① 元禄
 ② 松尾芭蕉
 ③ 近松門左衛門
 ④ 尾形光琳
 ⑤ 与謝蕪村
 ⑥ 十返舎一九
 ⑦ 滝沢馬琴
 ⑧ 葛飾北斎

- 3 ① 鉄砲
 ② キリスト教
 ③ 織田信長
 ④ 豊臣秀吉
 ⑤ 関ヶ原
 ⑥ 島原・天草
 ⑦ 享保
 ⑧ 松平定信
 ⑨ 天保

- 4 ① 朱子学
 ② 公事方御定書
 ③ 目安
 ④ 株仲間
 ⑤ 借金
 ⑥ 株仲間

テスト 2

地図を使った問題
 どこであったできごとなのか、必ず場所と結びつけて覚えよう

- 1 ① { A コロンブス
 B バスコ・ダ・ガマ
 C マゼラン

- ② ア
 ③ イ

- 2 ① エ
 ② フランシスコ・ザビエル

- 3 ① 幕藩体制
 ② { A イ
 B エ
 C ア

- 4 ① 記号…カ
 都市名…江戸

- ② 記号…エ
 都市名…大阪

- ③ 記号…ア
 都市名…長崎

- ④ 東海道

解説

1 大航海時代の到来は、ヨーロッパ諸国による植民地獲得の始まりでもあった。
 2 ①アは五島列島、イは甕島列島、ウは屋久島、エは種子島である。
 3 親藩のうち、とくに尾張、紀伊、水戸は重んじられ、「御三家」とよばれた。
 4 ④五街道は、江戸の日本橋を起点に定められた。Aは江戸と京都を結んでいる。

テスト 3

写真や絵・資料の一部を使った問題
 写真・絵があるものはチェックしよう
 資料のキーワードに気をつけよう

- 1 ① 豊臣秀吉
 ② 刀狩〈刀狩令〉
 ③ 太閤検地
 ④ 千利休

- 2 ① 武家諸法度
 ② 徳川家光
 ③ (例) 大名に江戸と領地を1年おきに往復させ、妻子を江戸に住ませる制度。

- 3 ① { A 備中ぐわ
 B 千歯こき

- ② A
 ③ 新田

- 4 ① 菱川師宣
 ② 錦絵〈浮世絵〉
 ③ 狩野永徳
 ④ ㊦ → ㊧ → ㊨

解説

1 刀狩と太閤検地は、豊臣秀吉が新体制の柱として実施。武士と農民の身分は明確に区別された(兵農分離)。
 2 ③参勤交代には多額の費用がかかり、大名は幕府に反抗する力を失っていった。
 3 農業と結びついた年中行事や祭りも各地で行われ、豊かな農村文化を築いた。
 4 ㊦は菱川師宣の『見返り美人図』、㊨は葛飾北斎の『富嶽三十六景』、㊧は狩野永徳の『唐獅子図屏風』。

テスト
4

用語の意味を選ぶ問題

用語→意味が
答えられるようにしましょう

- 1 ① 十字軍
 ② ミケランジェロ
 ③ コロンブス
 ④ ルター } (プロテスタント)
- 2 ① ㊦
 ② ㊧
 ③ ㊨
- 3 ① ×
 ② ○
 ③ ×
 ④ ○
- 4 ① 化
 ② 元
 ③ 元
 ④ 化
 ⑤ 化
 ⑥ 元

解説

せうニマンダ

- 1 ②火薬、羅針盤、活版印刷術は、ルネサンス期の3大技術とよばれる。
 ③コロンブスの航海は、インドや「黄金の国ジバング」とよばれた日本への到達が目的だった。
 2 ②ヨーロッパ諸国が各地に植民地を広げる中、鎖国は独立を守り、平和を維持するための政策でもあった。
 3 ①水野忠邦は、株仲間の解散を命じた。
 ③生類憐みの令は、徳川綱吉が出した。
 4 元禄文化は上方で綱吉のころ、化政文化は江戸で18世紀後半から栄えた。

テスト
5

用語の意味を説明する問題

「なぜ?」「どんな意味?」を
いくつかのキーワードで説明しよう

- 1 ① 十字軍
 ② 大航海
 ③ 宗教改革
 ④ プロテスタント
 ⑤ フランシスコ・ザビエル
- 2 ① 豊臣秀吉
 ② 刀狩
 ③ 太閤検地
 ④ 兵農分離
 ⑤ 武士
 ⑥ 町人
 ⑦ 百姓
- 3 ① 徳川家康
 ② キリシタン
 ③ ポルトガル
 ④ 貿易
 ⑤ 異国船打払令
- 4 ① 新田開発
 ② 年中行事
 ③ 寺子屋
 ④ 打ちこわし

解説

せうニマンダ

- 2 江戸時代に身分が明確に区別されると、身分に応じた職業で生計を立てる、安定した近世社会のしくみが整った。
 4 ④天明のききんのとき、京都の人々の中には、朝廷に頼ろうとする動きがあった。これがのちの尊王思想につながる。